

No.37

東京農業大学「食と農」の博物館

〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28

TEL.03-5477-4033 FAX.03-3439-6528

開館時間 午前10時～午後5時(4月～11月)

休館日 午前10時～午後4時30分(12月～3月)

月曜日(月曜が祝日の場合は火曜)・毎月最終火曜日
大学が定めた日(臨時休業がありますのでご注意ください)

展示期間

2009.4.5～5.10

「食と農」の博物館 展示案内

世界とつながる東京農大 ～海外姉妹校交流展～



はじめに

本年4月6日に東京農大は、アフリカ・タンザニア・ソコイネ農業大学と学術協力協定を締結しました。これにより、本学の海外姉妹校は20校となりました。これを記念して、本学の国際交流と協力活動をテーマにした特別展を開催することに致しました。

東京農大の国際活動は創設者榎本武揚子爵の経歴にまで遡ると言えます。榎本子爵は徳川幕府が派遣した最初の国費留学生5名のうちの1人で、オランダで5年間も近代学問を学び、帰国後は多くの難局を乗り越えて、明治政府の外務大臣を含む要職を歴任しました。榎本子爵は日本の農業・農村の振興のみならず、

広く世界の地域農業の発展に尽力し、人類の繁栄を期す精神が本学の伝統となっております。

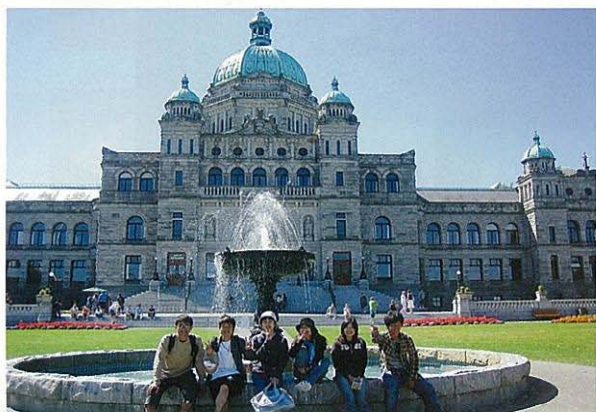
今日の本学における国際交流・国際戦略は世界の主要農学系大学との教育、研究、国際開発分野での協力活動の推進です。教育目的の学生派遣・受入(長期、短期)、研究目的の教員派遣・受入(長期、短期)、発展途上国での農業教育開発への協力活動など、多方面で多様な国際プログラムを展開しています。今回の特別展では、姉妹校関係を中心とした本学の国際活動についてご紹介致します。

(東京農業大学国際協力センター)

本学の国際交流

東京農大は明治24年(1891年)の創設以来一貫して、農業と農村の興隆を推進するための実学的な教育研究を実施してきた。日本国内に限定することなく海外農業・農村振興にも邁進し、第2次世界大戦前には満州と樺太に農場を擁して教育研究に当たっていた。戦後は新たな哲学の下で農業拓殖学科(現国際農業開発学科)を昭和31年(1956年)に設置し、海外移住あるいは技術協力分野で活躍する人材の養成に努めてきた。

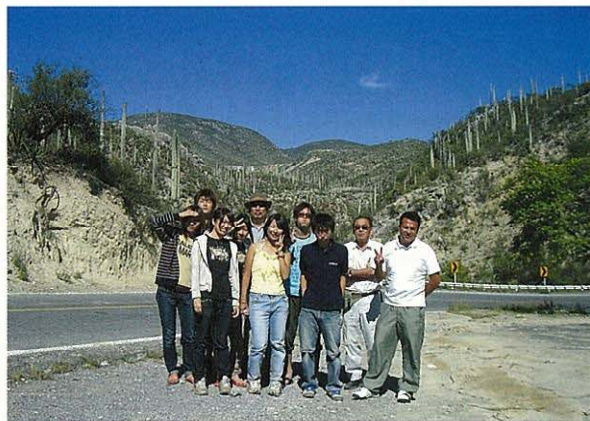
1960年代になり海外渡航が緩和されると、本学は教員や優秀な学生を欧米諸国の大学へ留学させる制度を設け、先進的な科学技術を習得する機会を提供した。1966年に初めてアメリカ・ミシガン州立大学へ3名の学生を1年間派遣して以来、この派遣プログラムは今日まで40年以上継続して実施している。ミシガン州立大学は本学にとって初の姉妹校で、1988年までは唯一の姉妹校であった。



カナダ語学研修

一方、1970年代に入るとわが国への留学生受入れも増加し始め、同時に、国際学術協力事業が展開されるようになってきた。1978年には日本学術振興会が拠点大学方式による東南アジア諸国との学術交流事業を開始し、本学を最初の拠点大学(農学分野)に指定した。本学は、インドネシア、フィリピンおよびタイの3カ国と日本との間の学術交流事業を20年間も推進し、1,192名の研究者を本学や協力大学で受入れる一方、1,396名の日本人研究者を派遣してきた。この貴重な人的ネットワークを1994年に東南アジア国際農学会として組織し、今日でも活発に研究交流を継続している。

平成元年(1989年)には留学生受入、学生派遣、研究者交流を一元的に推進する機関として学内に国際交流センターを設置した。そして、タイ・カセサート大学、中国・北京農業大学(現中国農業大学)、カナダ・ブリティッシュコロンビア大学などと姉妹校協定を締結し、世界の



メキシコ短期農業実習

主要な農学系大学との多元的な交流を開始した。新たに短期の学生派遣・受入プログラムなどを実施し充実させてきた。今回、タンザニア・ソコイネ農業大学が本学にとって20校目の姉妹校となった。アフリカ大陸で最初の姉妹校である。

21世紀に入って、本学は新たな国際戦略を展開している。2001年に姉妹校学生を一堂に会した国際会議として世界学生サミットを開催し、食農環境分野での情報発信と世界規模での次世代リーダーの養成に努めている。今年10月には第9回目の学生サミットを開催する。さらに2003年度には1年間にわたって姉妹校学生を受入れる双方向の国際交流を実現した。以来、毎年10名前後を受入れている。

2006年度には東京農大・国際交流センターを国際協力センターに改組し、それまでの学生交流、研究者交流、留学生受入に加えて、新たに開発協力を本学の国際戦略の1つに位置づけた。世界の主要大学との姉妹校関係は、学生や教員の交流だけでなく、国際教育プログラム、国際研究、あるいは国際開発協力事業の共同実施の基軸となり得るものである。本学は世界の多くの農学系大学と共通の責務を認識し、今後も国際的な教育研究と社会貢献を推進し、世界の平和と人類の繁栄に貢献する大学であり続けたい。




世界学生サミット(新国際教育プログラム)


東京農業大学 海外姉妹校紹介

東京農業大学の姉妹校はこの4月にアフリカ・タンザニア・ソコイネ農業大学が加わり、19カ国・地域の20校となりました。それぞれの大学と学術交流、学生交流を実施しています。


アメリカ合衆国 ミシガン州立大学 Michigan State University

	アメリカ北東部の5大湖に囲まれたミシガン州イーストランシング市に位置し、1855年当時の連邦政府から農業系単科大学として校地を譲渡されたアメリカ最初の農業大学。	創立 1855年 教員数 5,052名 学生数 46,648名
		学部等 農学部をはじめ14学部48学科及び大学院14専攻
☆東京農業大学との関係☆ 1966年(昭和41年)1月12日協定締結 派遣学生は120名を超え、今年度も2名長期留学する		


タイ王国 カセサート大学 Kasetsart University

	農学分野の研究においては、タイ国で1番古い歴史と伝統を誇り、農業とその関連分野へは多くの人材を輩出している。キャンパスは、バンケン(バンコク市内)とキャンベンセン(バンコク市の西80キロ)にある。	創立 1943年 教員数 2,066名 学生数 41,885名
		学部等 農学部をはじめ11学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 1988年(昭和63年)6月9日協定締結 短期派遣と受入れを毎年実施 今年度も1名長期留学する		


カナダ国 ブリティッシュコロンビア大学 The University of British Columbia

	1,000エーカー(約400ヘクタール)にも及ぶ広大なキャンパスには、植物園、人類歴史博物館、新渡戸記念庭園、スポーツ施設、病院、宿泊施設などの充実した教育施設が設けられている。	創立 1908年 教員数 13,622名 学生数 50,332名
		学部等 農学部、林学部のほか応用科学部、教育学部、医学部など11学部と大学院10研究科
☆東京農業大学との関係☆ 1988年(昭和63年)7月20日協定締結 春と夏に語学研修として学生を派遣		


中華人民共和国 中国農業大学 China Agricultural University

	1995年に北京農業大学を母体校にして、北京農業工程大学と合併して出来た大学。中国北京市北西の郊外に位置し、大学キャンパスの面積は200ヘクタール。農場土地面積1,600ヘクタールを有する。	創立 1905年 教員数 1,398名 学生数 21,311名
		学部等 農学部、林学部ほか応用科学部、教育学部、医学部など12学部と大学院10研究科
☆東京農業大学との関係☆ 1988年(昭和63年)8月22日協定締結 短期派遣と受入れを毎年実施 現在1名長期留学中		


台湾 国立中興大学 National Chung Hsing University

	台湾を代表する総合大学。農業試験場、園芸試験場、4つの林場(演習林)、食品加工廠、畜牧場、家畜医院、農業機械工廠、土壌調査試験センター、農業自動化センター、農業委員会などの施設を併設している。	創立 1961年 教員数 928名 学生数 14,476名
		学部等 農学部、理学部、商業、法学部、文学部及び工学部
☆東京農業大学との関係☆ 1992年(平成4年)6月11日協定締結 短期派遣と受入れを実施 今年度も1名長期留学する		


インドネシア共和国 ボゴール農科大学 Bogor Agricultural University

	首都ジャカルタから約60キロに位置している。長い歴史を持ち最も有名な国立の農業大学。世界的にも有名な植物園があり、広い敷地の中に伝統を生かした建物が点在する好環境にある。	創立 1963年 教員数 1,327名 学生数 19,440名
		学部等 農学、獣医学、畜産学、林学、水産学、農業工学、理数学の7学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 1996年(平成8年)8月2日協定締結 今年度も1名長期留学する		


モンゴル国 モンゴル国立農業大学 Mongolian State University of Agriculture

	1942年にモンゴル国立大学に獣医学部が創立され、それが現在の母体。ウランバートル市ザイサンにある。11の附属研究所の他に360ヘクタールの附属農場もある。	創立 1991年 教員数 300名 学生数 6,700名
		学部等 畜産学部、獣医学部、農業生産工学部、農学部、基礎教育学部、農業経済学部の6学部
☆東京農業大学との関係☆ 1996年(平成8年)8月2日協定締結		


ペルー共和国 ラモリーナ国立農業大学 La Molina National Agrarian University

	メインキャンパスは、ペルーの首都リマから程近い15キロ離れたラ・モリーナ地区に位置する。254ヘクタールの大学キャンパスには、研究実験棟、講義棟が点在し、運動グラウンドなどの施設も充実している。	創立 1901年 教員数 495名 学生数 4,100名
		学部等 農業工学、生物学、林業工学、経済学、環境工学、食品工学、水産工学、畜産工学の8学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 1996年(平成8年)8月12日協定締結		


フィリピン共和国 フィリピン大学ロスバニオス校 University of the Philippines Los Banos

	首都マニラの南約60キロに位置し、東南アジア農学系大学院教育研究センターが置かれ、東南アジアの大学院教育・研究の中核機関として多数の研究者を送り出している。	創立 1909年 教員数 800名 学生数 8,811名
		学部等 農学、文理学、経済・経営学、農業工学、林学、人類生態学、獣医学の7学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 1996年(平成8年)9月11日協定締結 今年度も1名長期留学する		


大韓民国 国立慶北大学 Kyungpook National University

	ソウルから南320キロの人口250万の韓国3番目の大都市大邱(テグ)にある。国際交流が活発で、世界13ヶ国の28大学、13の研究機関との交流協定を締結している。	創立 1952年 教員数 825名 学生数 24,504名
		学部等 農学部はじめ13学部及び大学院7専攻
☆東京農業大学との関係☆ 1998年(平成10年)4月28日 協定締結		


イスラエル国 ヘブライ大学 The Hebrew University of Jerusalem

	イスラエルにある6つの大学の1つでイスラエルの最大の大学。イスラエルで唯一、農学系を設置。農学系キャンパスは、テルアビブ南20キロの平地のレホボットにある。	創立 1956年 教員数 1,390名 学生数 24,537名
		学部等 農学系10学科の他に文科系、自然科学系
☆東京農業大学との関係☆ 1998年(平成10年)9月28日協定締結		


ベトナム社会主義共和国 ハノイ農業大学 Hanoi University of Agriculture

	ベトナムで最初に設立された国立大学の1つ。農業研究・教育の中心の地位にあり、農学系大学の指導的役割を担っている。	創立 1956年 教員数 624名 学生数 20,557名
		学部等 作物学、畜産・獣医学、農業工学・機械学、農業経済・地域開発学、土壌水資源管理学、改良普及学、人文社会学及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 1998年(平成10年)11月19日協定締結		


ブラジル連邦共和国 サンパウロ大学 University of Sao Paulo

	サンパウロ州ピラシカーバ市のメインキャンパス(914.5ヘクタール)のほか、州内に2キャンパスがあり、農学部は南米有数の農学部である。	創立 1934年 教員数 5,056名 学生数 55,979名
		学部等 農学、工学、法医学、哲学、薬学歯学、獣医学、公衆衛生学、建築学・都市計画学、教育学、経済学・経営学、畜産学・食品工学
☆東京農業大学との関係☆ 2001年(平成13年)2月22日 協定締結		


メキシコ合衆国 チャピngo自治大学 Chapingo Autonomas University

	テスココ・キャンパス(メキシコ州)に農学部を置く。代表的な研究開発プログラムに、とうもろこし、マメ科食用作物、乾燥地農業資源開発、油料作物、トマトのオートメーション栽培、などがある。	創立 1854年 教員数 1,200名 学生数 6,800名
		学部等 農業経済学、灌漑学、作物生態学、農業寄生虫学、農村社会学、土壌学動物学、森林科学、林産工学、農産工学、農業機械学、農業普及など11学科
☆東京農業大学との関係☆ 2001年(平成13年)7月16日協定締結 今年度も1名長期留学する		


ウクライナ共和国 ウクライナ国立農業大学 National Agricultural University of Ukraine

	政府直轄の農学系高等教育研究機関であり学内に多数の研究機関施設を持つ。	創立 1898年 教員数 2,827名 学生数 22,034名
		学部等 農学、農芸化学・土壌学、農業経営、獣医学、植物防疫、畜産学、土地管理、林学、農業機械工学など30学科及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 2003年(平成15年)9月19日 協定締結		


マレーシア国 マレーシアプトラ大学 Universiti Putra Malaysia

	クアラルンプールから22キロ離れたマレーシアのシリコンバレーと呼ばれる Multimedia Super Corridor (MSC)地区に位置する。	創立 1971年 教員数 1,970名 学生数 31,499名
		学部等 農学、林学、獣医学、環境科学研究、食品科学・バイオテクノロジー等13学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 2004年(平成16年)3月16日協定締結 今年度も1名長期留学する		


フランス共和国 フェイシア Fédération des Ecoles Supérieure d' Ingénieurs en Agriculture

	農業を専門とする4大学、ピュルバン農業グランゼコール、アンジェ農業グランゼコール、リール農業グランゼコール、ローナルブ農業グランゼコールから構成されたコンソーシアム。	創立 1984年 教員数 190名 学生数 4,500名
		学部等 研究所及び学部数30
☆東京農業大学との関係☆ 2004年(平成16年)6月16日 協定締結		


オランダ王国 ワーヘニンゲン大学 Wageningen University

	ライフサイエンスの分野でヨーロッパ有数の大学。オランダで唯一農水省直轄の大学で国内各地の農業試験場を傘下に置く。	創立 1873年 教員数 700名 学生数 5,750名
		学部等 農業・環境生産工学システム、畜産学、生体分子科学、経済・経営学、環境科学、食品生産技術・栄養科学、育種・植物保護学、植物科学及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 2004年(平成16年)6月23日協定締結		

フランス共和国 ボヴェ・ラサールポリテクニク学院 Institut Polytechnique LaSalle Beauvais

	FESIA 加盟大学であったISAB (Institut Supérieur d'Agriculture de Beauvais)と1959年に創立されたIGAL (Institut Géologique Albert-de-Lapparent)が2006年9月1日に合併した大学。	創立 1855年 教員数 63名 学生数 1,370名
		学部等 農業、食品産業、栄養学、地質学、環境の分野
☆東京農業大学との関係☆ 2007年(平成19年)8月27日協定締結 今年度1名長期留学する		

タンザニア連合共和国 ソコイネ農業大学 Sokoine University of Agriculture

	モロゴロのメインキャンパスをはじめ、4つのキャンパスがある。メインキャンパスのあるモロゴロはウルグル山地の裾野に位置し、総面積は3,350ヘクタール。	創立 1984年 教員数 333名 学生数 2,856名
		学部等 農学、科学、森林自然環境保全、獣医学の4学部及び大学院
☆東京農業大学との関係☆ 2009年(平成21年)4月6日協定締結		

海外姉妹校交流展 留学生イベント「食べて観まSHOWっ!」のご案内



4月11日 (土)
モンゴル



4月18日 (土)
インドネシア



4月25日 (土)
中国



5月2日 (土)
ベトナム



5月9日 (土)
ブラジル

開催時間：12:00～13:00

会場：「食と農」の博物館
2階 セミナー室

開催内容：東京農業大学に在籍している
留学生が民族衣装を纏い自国
の一品料理を作り、来場され
た皆様に自国の紹介を行います。

※事前申し込み不要



世界とつながる東京農大 ～海外姉妹校交流展～

■企画：東京農業大学 国際協力センター

■協力：東京農業大学教育後援会

■展示実行委員会

委員長：飯山 禮文

委員：藤本 彰三、三原真智人、上原万里子、夏秋 啓子、崎村 徹

古田和歌子、本田 洋介、大石 康代、河邊久美子、岩崎 敦子、大山 ルミ

これからの展示・催事

■エゾシカ展 ～増えすぎたエゾシカを地域資源に～

2009年4月5日 (日) ～8月30日 (日)

■(仮)家禽の育種 ～ウィングレス誕生秘話～

2009年5月12日 (火) ～10月4日 (日)

■アフリカの食文化と農業 ～ふれてみようアフリカの食と農～

2009年5月13日 (木) ～6月7日 (日)

■学生主導型体験学習が拓くキャリアデザイン

2009年6月12日 (金) ～8月2日 (日)